

論点等説明シート

事業名 【執行府省】	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構運営費交付金に必要な経費【文部科学省】						
事業開始年度	平成25年度						
終了(予定)年度	平成32年度						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求	
	予算の 状況	当初予算	4,981	5,193	3,785	3,251	
		補正予算	-	-	-	-	
		前年度繰越(+)	-	-	-	-	
		翌年度繰越(-)	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	
	計	4,981	5,193	3,785	3,251	0	
	執行額	4,981	5,193	3,785			
執行率(%)	100%	100%	100%				

事業についての論点等

事業の概要

我が国唯一の原子力に関する総合的な研究開発機関として、機構の人的資源、研究施設群を最大限に活用し、福島県等地方自治体、国内外の大学・研究開発機関、民間企業と連携・協力しつつ、東京電力福島第一原子力発電所周辺地域の環境回復に向けて、環境モニタリング・マッピングの技術開発、放射性物質の環境動態に係る研究及び除染技術の高度化に係る技術開発等を行い、環境回復を促進する。活動に当たっては、福島県が設置した環境創造センターを拠点に福島県、国立環境研究所と協力・連携しながら事業を推進する。

論点等

○具体的な選定理由

発災直後より実施している事業であり、これまでの技術開発・研究の成果の検証を行い、事業内容の見直しや対象の絞り込みについて議論する余地がある。

○論点

1. 事業開始後数年が経った現在、事業の効果は現れているのか(被災地で活用されているか)。

2. 文科省や他府省庁で実施されている事業との重複は無いのか。関連する研究開発と相互に協力する体制は取られているのか。